資料4

第２次高松市創造都市ビジョンにおける令和元年度の主な実績について（概要）

創造都市高松
CREATIVE CITY TAKAMATSU

主な成果について（１）

No.	成果指標	令和元年度 実績値	前年度からの上昇率	現況値からの上昇率	現況値 （第2次ビジョン掲載値）
1	瀬戸内国際芸術祭来場者数　※高松市内	**266,029人**	–	115.2%	約231,000人
2	瀬戸内国際芸術祭（外国人割合）※アンケート調査	**23.6%**	–	176.1%	13.4%
3	サンポート高松トライアスロン観客数	**44,200人**	(荒天により大会中止)	114.8%	38,500人
4	高松国際ピアノコンクール観客数	**–**	–	–	7,180人
5	創造都市推進局Facebookページ　いいね！数	**4,950人**	108.0%(4,585人)	120.7%	約4,100人
6	市民満足度調査において、 高松市に愛着を「感じる」「やや感じる」と回答した割合	**85.6%**	101.3%(84.5%)	104.6%	81.8%
7	市民満足度調査において、 今の高松市が「住みよい」「まあまあ住みよい」と回答した割合	**85.5%**	98.6%(86.7%)	99.7%	85.8%
8	市民満足度調査において、 これからも高松市に「ずっと住み続けたい」「住み続けてもよい」と回答した割合	**86.6%**	101.1%(85.7%)	100.9%	85.8%
9	市民満足度調査において、 高松市の市政に関心が「ある」「ややある」と回答した割合	**66.6%**	102.8%(64.8%)	100.0%	66.6%
10	こども未来館来館者数	**123,257人**	93.1%(132,322人)	228.3%	約54,000人
11	栗林公園来園者数	**725,697人**	101.7%(713,438人)	102.2%	約710,000人
12	屋島山上入込客数	**531,485人**	107.4%(494,984人)	104.8%	約507,000人
13	高松城跡（玉藻公園）入園者数	**229,439人**	113.5%(202,161人)	96.4%	約238,000人
14	女木島来場者数	**191,722人**	209.4%(91,563人)	129.5%	約148,000人
15	塩江温泉郷来場者数	**66,726人**	101.2%(65,944人)	95.3%	約70,000人

主な成果について（２）

令和元年度実績についての概要

- 測定可能な１４指標のうち、**現況値から上昇している指標は、１１指標**あり、現況値から下降した指標においても、２指標が昨年度からの実績値から上昇している。
- 現況値である第２次高松市創造都市推進ビジョンに掲げた成果指標値の多くは、瀬戸内国際芸術祭２０１６の開催年度である平成２８年度における数値を設定しているため、平年値よりも数値が高い。
  令和元年度は、瀬戸内国際芸術祭２０１９の開催年度であり、その多くの成果指標が現況値から上昇していることは、**創造都市の実現に向けて着実に推進していることを表している**と考えられる。

主な令和元年度実績		
●瀬戸内国際芸術祭（外国人割合） ※アンケート調査	２３．６％	現況値比：１７６．１％
●女木島来場者数	１９１，７２２人	現況値比：１２９．５％ 昨年度比：２０９．４％
●創造都市推進局Facebookページいいね！数	４，９５０人	現況値比：１２０．７％ 昨年度比：１０８．０％

ビジョン掲載事業の実績概要について（１）

創造都市高松 CREATIVE CITY TAKAMATSU

範囲	こどもプロジェクト(全１３指標)	工芸プロジェクト(全１０指標)	食プロジェクト(全８指標)	交流プロジェクト(全４６指標)
上昇(上昇率≧101%)	4	3	1	２３
横ばい(99%＜上昇率＜101%)	2	1	3	4
下降(上昇率≦99%)	7	2	3	6
測定不可	0	4	1	１３

※「実施実績」が２種類以上ある指標の取扱いについて

●こどもプロジェクト
11.こども未来館学習体験事業　→「延べ人数」

●工芸プロジェクト
1.伝統的ものづくり学校巡回教室　→「参加者数」
2.伝統的ものづくり親子体験教室　→「参加者数」
9.漆芸研究所修了作品貸出事業　→「貸出点数」

●食プロジェクト
3.市場特別開放事業　→「来場者数」
4.市場ＤＥ自由研究事業　→「参加者数」

●交流プロジェクト
14.誘客促進事業　→「観光関連施設等利用者数」

17.高松まちかど漫遊帖　→「延べ参加者数」
8.ため池景観整備維持管理事業　→「補助金」
26.高松アーティスト・イン・レジデンス
→「応募件数」

主な実施実績の概要について（２）

創造都市 高松
CREATIVE CITY TAKAMATSU

こども

恵まれた地域資源の中で想像力を育む

7	高松市美術館こどもアートスペース			継続
実施実績	上昇率	令和元年度における成果	令和２年度事業内容	
【こどもアートスペース利用者数】 平成28年度　1,776人 平成29年度　1,303人 平成30年度　1,765人 令和元年度　3,417人	193.6%	「こどもアートスペース」の知名度向上とリピーター増加、そして魅力的なプログラムの提供により、利用者数が増加した。	「こどもアートスペース」を活用し、未就学児をはじめ様々な世代に親しまれる教育普及プログラムを展開していく。特に“ふらっとアート”では気軽に制作を楽しめるプログラムをシーズン毎に企画提供し、幅広い世代に楽しんでいただく予定。また、子ども向けの美術図書や絵本を自由に閲覧していただく。	

高松市美術館こどもアートスペースの様子

工芸

主な実施実績の概要について（３）

創造都市高松 CREATIVE CITY TAKAMATSU

伝統・芸術・デザインの力で新しい未来を拓く

9 漆芸研究所修了作品貸出事業　完了

実施実績	上昇率	令和元年度における成果	令和２年度事業内容
【貸出点数／貸出先数】 平成28年度　27点/16か所 平成29年度　39点/18か所 平成30年度　39点/16か所 令和元年度　46点/18か所	貸出点数：117.9% 貸出先数：112.5%	企業や団体に対し、一定期間無料で漆芸研究所保有の修了作品を貸し出し、県内外において優れた香川漆芸作品に触れる機会を創出した。	本事業は、令和元年度をもって終了。令和２年度以降は県単独の新規事業として、香川漆芸事業を実施予定。高松市からの予算拠出はない。

香川漆器

主な実施実績の概要について（４）

創造都市 高松
CREATIVE CITY TAKAMATSU

食

豊富な食文化と異文化との融合

2	たかまつ市場フェスタ事業			継続
実施実績	上昇率	令和元年度における成果	令和２年度事業内容	
【来場者数】 平成25年度　17,000人 平成26年度　17,500人 平成27年度　18,000人 平成28年度　18,500人 平成29年度　19,000人 平成30年度　20,000人 令和元年度　23,000人	115.0%	卸売市場ならではのステージイベント（模擬せり等）や、体験・参加型イベント（魚のつかみ取り）を企画し、市民参加の場を増やすことで、目標来場者数の20,000人を超える23,000人の集客があった。	卸売市場ならではのステージイベント（模擬せり等）や、体験・参加型イベント（魚のつかみ取り）を実施。　例年、来場者アンケートでは高評価を得ており、また、来場者数も年々伸びているため、更なるPRに努めて来場者数の増加につなげる。　なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、開催の可否、開催方法について検討を行っている。	

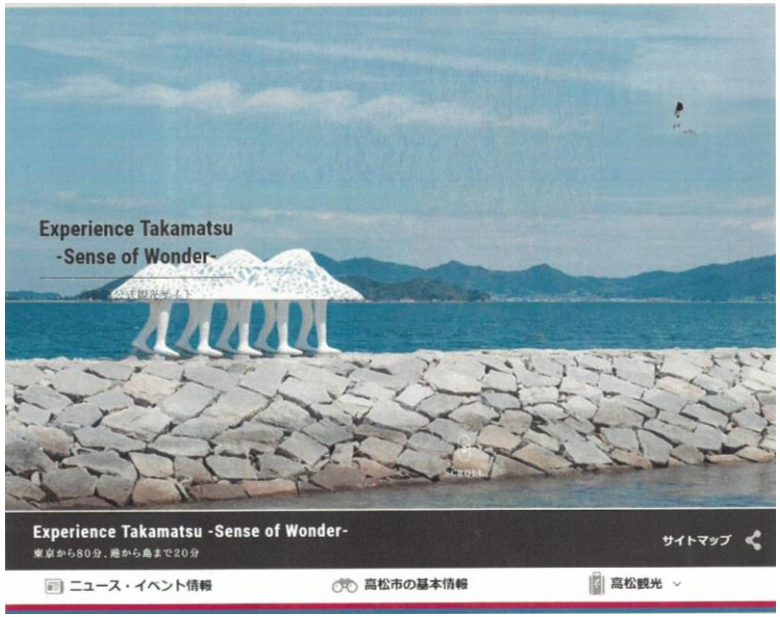
たかまつ市場フェスタの様子

主な実施実績の概要について（５）

交流

地域のコトを通して世界的な交流へ

２０	「気持ち高まる、高松。」シティプロモーション事業		継続
実施実績	上昇率	令和元年度における成果	令和２年度事業内容
【サイト訪問件数】 平成30年度　63,459件 令和元年度　159,258件	251.0%	瀬戸内国際芸術祭2019の会期に合わせて「エクスペリエンス高松」トップページに瀬戸芸特集ページを制作し、滞在拠点としての本市の利便性をアピールするとともに、コインロッカーの位置情報等の旅ナカでのお役立ち情報を掲載したところ、サイト訪問件数が飛躍的に増加した。	「エクスペリエンス高松」において本市ならではの魅力的な体験型コンテンツの記事充実を図るとともに、2年度以降大規模なサイト改修を行い、旅ナカでのお役立ち情報の充実も図っていく。



エクスペリエンス高松
（瀬戸芸会期時）

ビジョン掲載事業とSDGsとの関わりについて

- 各ビジョン掲載事業が貢献するSDGsの目標について、「第３期まちづくり戦略計画」や「第２期たかまつ創生総合戦略」との整合性を図りながら取りまとめを実施。
- プロジェクトごとに集計した結果は、次の表のとおり。

プロジェクト	SDGs17の目標																
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
こども	0	0	4	12	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	9
工芸	0	0	0	6	0	0	0	9	8	0	2	6	0	0	2	0	6
食	0	3	0	0	0	0	0	2	2	0	2	5	0	3	2	0	0
交流	2	2	8	23	2	3	0	17	3	8	6	0	0	2	4	0	25
計	**2**	**5**	**12**	**41**	**2**	**3**	**0**	**28**	**13**	**11**	**10**	**11**	**0**	**5**	**8**	**0**	**40**

⇒「目標４」に貢献している取組事業数が最も多いことからも、本市の取組の特色の一つである「こども」に着目する「第２次創造都市推進ビジョン」の特徴が強く反映されている。
　今後は、ユネスコ創造都市ネットワークでも注力されている「目標１１」への貢献を意識していきたい。

【参考】SGDsの17の目標

創造都市高松
CREATIVE CITY TAKAMATSU

1 貧困をなくそう	Goal 1 あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる	7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに	Goal 7 全ての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する	13 気候変動に具体的な対策を	Goal 13 気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる
2 飢餓をゼロに	Goal 2 飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する	8 働きがいも経済成長も	Goal 8 包摂的かつ持続可能な経済成長及び全ての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用（ディーセント・ワーク）を促進する	14 海の豊かさを守ろう	Goal 14 持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する
3 すべての人に健康と福祉を	Goal 3 あらゆる年齢の全ての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する	9 産業と技術革新の基盤をつくろう	Goal 9 強靭（レジリエント）なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る	15 陸の豊かさも守ろう	Goal 15 陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、並びに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する
4 質の高い教育をみんなに	Goal 4 全ての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する	10 人や国の不平等をなくそう	Goal 10 各国内及び各国間の不平等を是正する	16 平和と公正をすべての人に	Goal 16 持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、全ての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する
5 ジェンダー平等を実現しよう	Goal 5 ジェンダー平等を達成し、全ての女性及び女児の能力強化を行う	11 住み続けられるまちづくりを	Goal 11 包摂的で安全かつ強靭（レジリエント）で持続可能な都市及び人間居住を実現する	17 パートナーシップで目標を達成しよう	Goal 17 持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する
6 安全な水とトイレを世界中に	Goal 6 全ての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する	12 つくる責任つかう責任	Goal 12 持続可能な生産消費形態を確保する		出典：総務省ＨＰ「持続可能な開発目標（SDGs）」

【参考】ユネスコ創造都市ネットワークにおけるSGDsの位置付け

第１２回ユネスコ創造都市ネットワーク年次総会（2018/6/12～15、開催都市：クラクフ＆カトヴィツェ（ポーランド））

会議の概要

【原文】
*"…Over 350 participants, including over 50 mayors and deputy mayors from across the globe, **reaffirmed their cities' commitment to achieving the SDGs, and the SDG 11 in particular**, through targeted policies and strategies…."*

【訳文】
*『…総会には、50人以上の市長や副市長を含む350人が参加し、**SDGs、特に11番目の達成目標（持続的な都市とコミュニティ）を達成するための誓約を再確認し**、政治的かつ戦略的な対象について検討された。…』*

結論(Conclusion)

【原文】
*" We, the members of the UNESCO Creative Cities Network(UCCN),…Engaged in the implementation of the Sustainable Development Goals, **particularly Goal11,Aspiring to great dynamism within the international community for culture-driven sustainable urban development**,…"*

【訳文】
*『我々ユネスコ創造都市ネットワーク(UCCN)の加盟都市は、…「持続可能な開発目標」、**特に、文化主導の持続可能な都市開発のために国際的コミュニティ内で大きな活力を求める「ゴール11」に携わり**…』*

第１３回ユネスコ創造都市ネットワーク年次総会（2019/6/10～15、開催都市：ファブリアーノ（イタリア））

結論(Conclusion)

【原文】
*"…4. **Renews its commitment to leadership, building on the impact of culture, creativity, cooperation and innovation to foster sustainable cities and communities in line with SDG 11**…"*

【訳文】
*『…4． **SDG11に従って持続可能な都市やコミュニティを育成するため、文化・創造性・協働・イノベーションの効果を活かし、新たに指導を行っていく**。…』*

【原文】については、『Creative Cities Network』(ユネスコホームページ)
【訳文】については、『文化芸術創造都市推進事業　成果報告書』からそれぞれ引用